

電動化ユニット

JWG-1

2025. January
DEBUT

もっと力強く、もっと操作しやすく、もっと自由に。

「電動」と「手動」のメリットを併せ持つ、「簡易型」電動車椅子のさらなる進化を実現します。

簡易型電動車椅子

電動車椅子・電動カートの長所

- 手でこぐ必要がなく、坂道や長距離の移動がラク

手動車椅子の長所

- 軽いため、車に積んで外出先で乗ることが可能
- 狭い場所や人が多い場所でも操作しやすい



JWG-1 × 車椅子フレーム

JWG-1 / メーカー希望小売価格(消費税10%を含む) 417,120円〜(税抜価格 379,200円〜)

液晶画面を前方に配置

表示部を鮮明化

USB電源ポート

押しボタンスイッチを標準採用

自走用操作部

スライドブラケットにすることで、机に近づく際などに自走用操作部を格納させることができます。(オプション)

車両の左右どちらでも取付け可能

液晶画面を追加

レバースロットを採用し、より快適な操作感に

介助用操作部 (オプション)

駆動トルクを向上させ、さらに安定した走りを実現

速度やトルクなど、利用者の身体状況に合わせた調整が可能

耐荷重160kg(従来125kg)

ノーパンクタイヤを選択可能(オプション)

電動化ユニット



バッテリー

36V 6.45Ah Li-ionバッテリーを標準採用。従来の3.4kgから2.4kgに小型軽量化し、さらに取り外しがしやすい構造とすることで充電の手間を軽減。また、オプションでバッテリーの取付け方法を固定型から分離型にすることも可能。取付位置の自由度を高め、より多くの方にご利用頂けます。



充電器

充電器とクレイドルを別体化することにより、小型軽量化を実現。持ち運びがラクになりました。また、オプションの車載充電ケーブルを使うことで、バッテリーを取り外すことなく充電することも可能です。

ヤマハは電動化ユニットメーカーへ。 そして、新しい領域へ。

2025年7月に電動車椅子事業は30周年を迎えます。当社の先人達は「世のため、人のための事業」という想いの元、今までにない乗り物を考え、車椅子用「電動化ユニット」を生み出しました。簡易型電動車椅子を国内の手動車椅子メーカーと共創し、介護保険レンタル制度や補装具費支給制度を利用し入手できるようになりました。

新製品の「JWG-1」の発売に合わせて当社は今後、心臓部である電動化ユニットの専門メーカーとしてユニットおよびシステム部品の開発・製造に専念します。これに伴い、2025年3月をもって完成車の販売を取りやめますが、パートナーとのモノづくりの共創関係をさらに密接なものにし、社会に貢献していきます。

また、電動化ユニットは車椅子以外にも活かすことができる、大きな可能性を持つ技術です。パーソナルモビリティや、製造工場の自動搬送システムなど、新たな領域での活用に取り組んでいきます。



電動化ユニットで、新しい日常をつくっていく。

製品・共創に関するお問い合わせ

ヤマハ発動機 SPV事業部 JWビジネス部 TEL.0538-32-2106



〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500